【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第７区分
【発行日】令和5年10月20日(2023.10.20)

【公開番号】特開2022-64702(P2022-64702A)
【公開日】令和4年4月26日(2022.4.26)
【年通号数】公開公報(特許)2022-075
【出願番号】特願2020-173491(P2020-173491)
【国際特許分類】
Ｂ６５Ｈ　7/02(2006.01)
Ｇ０３Ｇ 21/00(2006.01)
Ｇ０３Ｇ 15/00(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６５Ｈ　7/02
Ｇ０３Ｇ 21/00　３８４
Ｇ０３Ｇ 15/00　４０７

【手続補正書】
【提出日】令和5年10月12日(2023.10.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
画像形成装置外に設けられ、シートを積載する第１積載手段と、
画像形成装置内に設けられ、シートを積載する第２積載手段と、
前記第１積載手段に積載されたシートを給紙する給紙手段と、
シート特性を検知する検知手段と、
シートに画像を形成する画像形成手段と、を備え、
前記検知手段は、シートが搬送される搬送方向において、前記給紙手段よりも下流側、且つ前記第１積載手段から前記画像形成手段にシートを搬送する第１搬送路と、前記第２積載手段から前記画像形成手段にシートを搬送する第２搬送路との合流点よりも上流側に配置されることを特徴とする、
画像形成装置。
【請求項２】
前記給紙手段は、前記第１積載手段からシートを引き込むピックアップローラを含み、
前記検知手段は、前記搬送方向で前記ピックアップローラの下流側に配置されることを特徴とする、
請求項１に記載の画像形成装置。
【請求項３】
前記検知手段により検知した前記シート特性に基づいて、前記シートの搬送速度を決定する制御手段をさらに備えることを特徴とする、
請求項１又は２に記載の画像形成装置。
【請求項４】
前記制御手段は、前記シート特性に基づいて、連続して搬送するシートの間隔を決定することを特徴とする、
請求項３に記載の画像形成装置。
【請求項５】

前記搬送方向で前記画像形成手段よりも上流に設けられる第１ローラと、
前記搬送方向で前記第１ローラよりも上流に設けられ、前記第１ローラへ搬送されるシートを検知するセンサと、
前記搬送方向で前記センサよりも上流に設けられる第２ローラと、をさらに備え、
前記第２ローラは、前記第１ローラが回転を停止している状態でシートを搬送することで、前記第１ローラのニップ部に前記シートを突き当てて該シートにループを生じさせ、
前記制御手段は、前記シート特性に基づいて、前記センサが前記シートを検知してからの前記第２ローラによるシートの搬送時間を設定し、前記センサが前記シートを検知してから前記搬送時間が経過すると前記第１ローラに前記シートの搬送を開始させることを特徴とする、
請求項３又は４に記載の画像形成装置。
【請求項６】
前記検知手段は、前記シートの表面性を検知する光学センサと、厚みを検知する厚み検知部と、を備え、前記光学センサで検知された表面性と前記厚み検知部で検知されたシートの厚みとに基づいて前記シート特性を検知することを特徴とする、
請求項１乃至５のいずれか１項に記載の画像形成装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
本発明の画像形成装置は、画像形成装置外に設けられ、シートを積載する第１積載手段と、画像形成装置内に設けられ、シートを積載する第２積載手段と、前記第１積載手段に積載されたシートを給紙する給紙手段と、シート特性を検知する検知手段と、シートに画像を形成する画像形成手段と、を備え、前記検知手段は、シートが搬送される搬送方向において、前記給紙手段よりも下流側、且つ前記第１積載手段から前記画像形成手段にシートを搬送する第１搬送路と、前記第２積載手段から前記画像形成手段にシートを搬送する第２搬送路との合流点よりも上流側に配置されることを特徴とする。